

# 性感染症の発生状況(11月)

(県内16観測医の報告分)

## 保健所別発生状況

疾病区分		合計	熊本市	山鹿	菊池	阿蘇	御船	八代	水俣	人吉	有明	宇城	天草
性器クラミジア 感染症	男	28	24					2			1	1	
	女	30	18		3		2			1	6		
	計	58	42		3		2	2		1	7	1	
性器ヘルペス ウイルス感染 症	男	11	10									1	
	女	9	5		3			1					
	計	20	15		3			1				1	
尖圭コンジ ローマ	男	9	6										3
	女	3	1		1						1		
	計	12	7		1						1		3
淋菌感染症	男	13	12								1		
	女	1	1										
	計	14	13								1		
計	男	61	52					2			2	5	
	女	43	25		7		2	1		1	7		
	計	104	77		7		2	3		1	9	5	

\*は、定点がない地区

## 年齢別発生状況

疾病区分		合計	0~ 14	15~ 19	20~ 24	25~ 29	30~ 34	35~ 39	40~ 44	45~ 49	50~ 54	55~ 59	60歳 ~
性器クラミジア 感染症	男	28		2	4	7	5	3	3	2		2	
	女	30		5	11	5	4	4	1				
	計	58		7	15	12	9	7	4	2		2	
性器ヘルペス ウイルス感染 症	男	11				3	2		1	1		1	3
	女	9					1	2	1		2	1	2
	計	20				3	3	2	2	1	2	2	5
尖圭コンジ ローマ	男	9			1	3		2			1	1	1
	女	3				1	1		1				
	計	12			1	4	1	2	1		1	1	1
淋菌感染症	男	13			2	3	2	3		1	1	1	
	女	1					1						
	計	14			2	3	3	3		1	1	1	
計	男	61		2	7	16	9	8	4	4	2	5	4
	女	43		5	11	6	7	6	3		2	1	2
	計	104		7	18	22	16	14	7	4	4	6	6

# 性感染症の発生状況(11月分)

(県内16観測医の報告分)

疾病名	報告数	発生状況
性器クラミジア感染症	58 (54)	報告数 58 件(前月比 1.1、前年同月比 1.2)で、前月比、前年比とも僅かに増加しています。男女別は、女性に 30 件とやや多く見られました。年齢別は、男性は 20～34 歳に 16 件と多く見られ、女性は 20～24 歳に 11 件と多く見られています。地区別は、熊本が 42 件と多く、次いで有明 7 件、菊池 3 件、御船、八代各 2 件、人吉、宇城に各 1 件でした。
性器ヘルペスウイルス感染症	20 (28)	報告数 20 件(前月比 0.7、前年同月比 1.1)で前月比はやや減少、前年比では僅かに増加しています。男女別は、男性に 11 件とやや多く見られました。年齢別は、男性は 25～70 歳以上、女性も 30～70 歳以上と幅広く見られています。地区別は、熊本が 15 件と多く、次いで菊池 3 件、八代、宇城に各 1 件でした。
尖圭コンジローマ	12 (5)	報告数 12 件(前月比 2.4、前年同月比 1.5)で、前月比、前年比とも大幅に増加しています。男女別は、男性に 9 件と圧倒的に多く見られました。年齢別は、男性の 25～29 歳に 3 件と多く見られ、女性は 25～44 歳に見られています。地区別は、熊本 7 件と多く、次いで宇城 3 件、菊池、有明に各 1 件でした。
淋菌感染症	14 (14)	報告数 14 件(前月比 1.0、前年同月比 0.6)で、前月比では同数、前年比では減少しています。男女別は、男性に 13 件と圧倒的に多く見られました。年齢別は、男性は 20～59 歳と幅広く見られ、女性は 30～34 歳に 1 件見られています。地区別は、熊本 13 件と圧倒的に多く、次いで有明 1 件でした。

※( )内数値は前月報告数

※報告数は県内16箇所の指定届出医療機関からの届出数であり、県内の発生総数ではありませんのでご注意ください。

## ※性感染症について

性器クラミジア感染症	潜伏期間は1～3週間。女性では、おりものが増える程度。しかし放置すると不妊症の原因となる。男性では排尿痛や分泌物の増加がみられることもあるが、淋病に比べて症状は軽い。
性器ヘルペスウイルス感染症	潜伏期間は2～10日。性器に痛みを伴う水疱や浅い潰瘍ができる。再発することが多い。
尖圭コンジローマ	潜伏期間は数週間～数か月。性器や肛門などにいぼ状の腫瘍ができる。
淋菌感染症	潜伏期間は3～10日。男性では、激しい排尿痛があり膿が出る。女性では、男性に比べて症状があまりないことが多い。

※STD(性感染症)に感染していると、性器に炎症や損傷がおこりHIV(エイズウイルス)感染が起こりやすくなると考えられます。県内各保健所で匿名、無料にて検査を受けることができます。詳しくは最寄りの保健所にお問い合わせください。

⇒ 熊本県のホームページ「エイズってなあに」を是非ご覧ください。

(「熊本県のホームページ」→「健康・福祉」→「感染症・疾病対策」→「エイズ」→「エイズってなあに」)

健康危機管理課